

HAMAZAKI Keiko

はまざき けいこ

助教授 浜崎 桂子 1969 生

I 学位 文学修士 (学習院大学)

II 専門分野 ドイツ文学

III 略歴

1996 年 3 月 学習院大学人文科学研究科ドイツ文学専攻博士後期課程満期退学  
1995 年 9 月ー ミュンスター大学 (ドイツ学術交流会 DAAD 給費生)  
1997 年 3 月  
1997 年 4 月ー 学習院大学文学部ドイツ文学科助手  
2000 年 3 月  
2000 年 4 月ー 学術振興会特別研究員 (受入機関 学習院大学)  
2001 年 3 月  
2001 年 4 月ー 神戸市外国語大学 講師  
2003 年 4 月ー 同 上 助教授

IV 研究活動

1. 著書

『テキストから読み解くドイツ文化』(共編) 関西大学出版 2005.3.

2. 論文

“Fremde Blicke auf Berlin: Ören und Özdamar” Neue Beiträge zur Germanistik Bd. 3, Heft 1. 2004. pp. 76-88  
“Rekonstruktion des vergessenen Lebens – Zu Sabine Schools Roman” Die geheimen Aufzeichnungen Marinas“  
Beiträge zur Österreichischen Literatur Jg. 20, 2004. pp. 1-26  
「ドイツ語圏移民文学について「外側」から論じるということ」松田和夫編『日本の視点からゲルマニスティクの新しいパラダイムを探る』(日本独文学会研究叢書 024) 2004. pp. 48-56  
“Kommunikationsversuche. Grenzüberschreitende Literatur in Deutschland” in: Medien und Rhetorik  
Grenzgänge der Literaturwissenschaft. Beiträge der Tateshina Symposien 2000 und 2001. München (iudicium)  
2002. pp. 201-213.  
「「外国人」の文学、「異文化」の文学の現在- 2 冊のアンソロジーについて」平成 10 年~12 年度文部省科学研究費補助金研究成果報告書 (基礎研究 (B 2) 代表者 下宮忠雄 「『ヨーロッパ』における国民国家と言語の問題- EU 中のドイツとドイツ語-」) 2002 年 3 月 pp. 17-30.  
「地域性からの逃亡- Aysel Özakin 『青い仮面』」『神戸外大論叢』第 52 巻第 6 号 2001 年 11 月 pp. 1-26.  
「言葉蒐集家- Özdamar のテキストにおける語りの方法」学習院大学ドイツ文学会『研究論集』第 5 号 2001 年 3 月 pp. 213-237.  
“Schriftstellerinnen aus der Fremde” In: Schwellenüberschreitungen. Dokumentation der Asiatischer Germanistentagung (Fukuoka, 21-24. August 1999) Japanische Gesellschaft für Germanistik. Tokyo (Sanshusha) 2000. pp. 230-239.  
「異質なドイツ語- トルコ人女性作家 Özdamar について」学習院文学部『研究年報』第 46 輯 2000 年 3 月 pp. 95-120.  
「非母語者によるドイツ語文学\_シャミッソー文学賞の草創期」平成 7~9 年度 文部省科学研究費補助金 研究成果報告書 (基盤研究 (B) 代表者 村田経和 「ドイツにおける多文化社会と異文化干渉」) 1998 年 1 月 pp. 69-87.

3. その他の研究活動

(1) 学会発表

「移民の「声」を書きとめる」阪神ドイツ文学会 (於: 神戸薬科大学) 2004 年 7 月

“Rekonstruktion des vergessenen Lebens-Zu Schools Roman” Die geheimen Aufzeichnungen Marinas“ 第 7 回オーストリア代文学研究会ゼミナール 2003 年 11 月

“Der fremde Blick auf Berlin” Zweites internationales Kolloquium der JGG 2003 年 10 月

“Zur interkulturellen Literatur in Deutschland” Die 11. Jahresvollversammlung des Taiwanischen Germanistenverbandes in Gaoxiong 2002 年 10 月

“Zwischen Literatur und Autobiographie- Zur Schreibweise der Grenzüberschreitenden” Die 3. Asiatische Germanistentagung in Beijing 2002 年 8 月

(2) 書評

田丸理砂・香川檀編『ベルリンのモダンガール- 1920年代を駆け抜けた女たち- 』(2004 年 1 月 三修社) 『女性

史学』第14号、2004年7月 pp. 130-132

ルート・クリューガー著（鈴木仁子訳）『生きつづける- ホロコーストの記憶を問う』（1997年 みすず書房）『ドイツ研究』29、1999年 pp. 127-132

#### V 教育活動

学部兼修ドイツ語（初級・中級）：AVを用いた文法修得のための授業

二部兼修ドイツ語（初級・中級）：コミュニケーション・アプローチによる授業

ヨーロッパ文学講義第一：「女性」と文学、文学と「国語」

ヨーロッパ文化研究第三：「他者」の表象、1920年代の都市文化- ベルリンを中心に

#### VI 学会活動

日本独文学会 Neue Beiträge zur Germanistik 編集委員（2003-）、ドイツ文化ゼミナール委員（1999-2001, 2004-）、ドイツ文化ゼミナール記録論文集刊行委員（2001, 2004-）渉外委員（2001-2003）

日本ドイツ学会、国際ドイツ文学会 (Internationales Verein für Germanistik)

#### VII その他の活動

ドイツ語ドイツ文化ゼミナール（インターユニゼミナール）実行委員（1999-2002, 2004）